

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 救急部 石川 陽平

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 石川 陽平

当院に急性疾患で緊急入院された方を対象とした社会経済的 因子に関する研究

1.研究の対象

- 1) 2003年7月から2018年8月までに脳卒中(脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血)、肺炎、急性心筋梗塞、心不全、大腿骨骨折、脊椎圧迫骨折と診断された患者さんのうち、緊急入院(定期外入院)となった方
- 2) 対象者はおおよそ6,700人になる予定です。

2.研究の目的・方法

高齢化が進む本国は、生活習慣病の発症予防と重症化を図ろうとしています。そのために、生体学的なリスク(高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙など)の対策を進めてきました。しかし一方で、社会経済的因子(Social Economic Status)と呼ばれる社会的な背景(経済状況、家族関係、社会的なサポートなど)も死亡率をも上昇させるリスクになることが知られています。本研究は、急性疾患として代表的な、脳卒中、肺炎、心筋梗塞、心不全、大腿骨骨折、脊椎圧迫骨折などの疾患に対して、それぞれリスクとなる Social Economic Status を分析することを目指すものです。疾患の急性発症や急性増悪の社会的リスクを理解することにより、今後の急性発症や増悪の予防にやくだてることができます。

研究実施期間：研究倫理審査委員会承認後 ～ 西暦2020年12月31日

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

カルテID、年齢、生年月日、性別、緊急入院時の同居家族の続柄、生活保護の有無、来院時のバイタルサイン、血液検査結果など